

## なぜ住宅に火災警報器が必要なのでしょう

火災の死者のうち、住宅火災による死者数が急増しています。住宅火災による死者の6割は逃げ遅れが原因で、時間帯は火災の発生に気づきにくい就寝時間中に集中しています。

住宅用

## 火災警報器

付けておけばよかった…  
では済みません!!



## あなたと家族の命と財産を守るために

住宅用火災警報器は、火災の煙や熱などを自動的に感知して、火災の発生を警報音や音声で知らせてくれるもので、いち早く火災の発生を知らせて逃げ遅れを防ぎ、あなたやあなたの家族の命と財産を守るために大変有効な機器です。

## 火災から大切な命と財産を守ろう!

住宅用火災警報器は古くなるとセンサー等の性能が劣化し、火災を感知しなくなることがありますので、10年を目安に交換しましょう。



【お問合せ】 鹿行広域消防本部 予防課 ☎0291-34-7119



## ノロウイルスに注意!



ノロウイルスは年間を通して発生しますが、特に冬に流行がみられます。感染すると、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱などの症状を起こすことがあります。ただ、無症状の場合も多く、知らないうちに感染し、ウイルスを体外に排出していることもあります。

### ■予防方法

- ✓ トイレ後、食事前には石けんで手を30秒以上洗う
- ✓ 吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱がある場合は調理に従事しない
- ✓ 調理器具は塩素系漂白剤で消毒する(二枚貝などを調理した手や調理器具からの2次汚染に注意)
- ✓ 食品を十分に加熱する  
目安：85℃～90℃で90秒以上加熱
- ✓ 便や嘔吐物などの汚染物を処理するときは使い捨て手袋を使う



【お問合せ】 潮来保健所 衛生課  
☎66-2116